

申込締切 10月2日
令和2年

定員 168名

※ホール内は新型コロナウイルス感染対策の座席配置となります

先着順で定員に達し次第、締め切らせていただきます。

※申し込み方法はウラ面をご覧ください

参加無料

事前申込
が必要です
先着順
(全席指定)

ハンセン病について 考えてみませんか？

映画『あん』

手話通話 ※本編には手話通話はございません。字幕スーパーとなります。

日時 令和2年10/11日

13:00~/開場12:30

会場

iichiko総合文化センター
音の泉ホール

〒870-0029 大分県大分市高砂町2番33号

たくさんの涙を超えて、
生きていく意味を問いかける

<あらすじ> 縁あってどら焼き屋「どら春」の雇われ店長として単調な日々をこなしていた千太郎(永瀬正敏)。その店の常連である中学生のワカナ(内田伽羅)。ある日、その店の求人募集の貼り紙をみて、そこで働くことを懇願する一人の老女、徳江(樹木希林)が現れ、どらやきの粒あん作りを任せることに。徳江の作った粒あんはあまりに美味しく、みるみるうちに店は繁盛。しかし心ない噂が、彼らの運命を大きく変えていく…

トークイベント(上映終了後)



原作 ドリアン助川

■プロフィール/1962年東京生まれ。作家・詩人・歌手。早稲田大学第一文学部東洋哲学科卒。日本ペンクラブ常務理事。■主な著書/あなたという国(新潮社)・あん(ポプラ社)・パカボンのパパと読む老子(角川SSC新書)他多数



永瀬正敏

■プロフィール/1966年7月15日生まれ、宮崎県出身。『シヨンベン・ライダー』('83)で映画デビュー。『息子』('91)で日本アカデミー賞新人俳優賞・最優秀助演男優賞他、合計の8つの映画賞を受賞。台湾映画『KANO』('14)は、金馬映画祭で中華圏以外の俳優で初めて主演男優賞にノミネートされ、『あん』('15)『パターソン』('16)『光』('17)でカンヌ国際映画祭に3年連続で公式選出された初のアジア人俳優となる。2018年芸術選奨文部科学大臣賞を受賞。

当イベントは、厚生労働省 新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCCA)の使用を推奨しています。



App Store



Google Play

やり残したことは、ありませんか？

たくさんの涙を超えて、生きていく意味を問いかける

監督・脚本 河瀬直美
原作・ドリアン助川「あん」(ポプラ社)
主題歌・秦基博「水彩の月」
AUGUST RECORDS/Ariola Japan
日・仏・独合作
文部科学省選定・少年向き・青年向き・成人向・家族向き
企画制作・編劇・Comme des cinémas
配給・レゾナンス
助成・愛媛県庁芸術振興補助金
MIDNIGHT BAKERY/STUDIO GREEN (C)2020
ALICE CINEMAS/STUDIO GREEN (C)2020

樹木希林
永瀬正敏
内田伽羅
市原悦子

an-movie.com

©2019 映画「あん」製作委員会/COMME DES CINEMAS/TWENTY TWENTY VISION/ZDF-ARTE

新型コロナウイルス感染防止対策にご協力ください。詳しくは裏面をご確認ください



主催 / 大分県 生活環境部 人権尊重・部落差別解消推進課

人権尊重社会づくりの推進のため、各種施策を積極的に展開します。

協力 / 社会福祉法人 ふれあい福祉協会

■お問い合わせ

OBSメディア21 〒870-0919 大分市新栄町3-4

TEL 097-552-8000 FAX 097-552-8009

営業時間 / 9:30~17:30(土・日・祝日は休業)